

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府全域（ただし通学できる範囲内とする）

2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

質問は電話及びファックスによるものとする。

（質問の返答については、事務担当者が科目担当講師に確認後、返答する）

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 06-6975-3090（受付時間 午前9時～午後6時）

ファクス番号 06-6975-3099

メールアドレス（事務担当 寺田） k-terada@carehome.or.jp

住所 〒537-0014 大阪市東成区大今里西2丁目17-16

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	11.5時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

- ・添削課題は3回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布日は開講式の日到手渡しする。第2回目以降の配布については、順次、通学時に配布することとする。

（配布日に関しては別紙を配布し連絡する）

5 通信学習課題

- ① 課題種類数 8種類
- ② 出題形式 択一形式、記述式
- ③ 出題数
 - 課題2 介護における尊厳の保持・自立支援に関する課題
(択一形式1問、記述式3問)
 - 課題3 介護の基本に関する課題
(択一形式1問、記述式4問)
 - 課題4 介護・福祉サービスの理解と医療の連携に関する課題
(択一形式1問、記述式4問)
 - 課題5 介護におけるコミュニケーション技術に関する課題
(択一形式1問、記述式2問)
 - 課題6 老化の理解に関する課題
(択一形式1問、記述式2問)
 - 課題7 認知症の理解に関する課題
(択一形式1問、記述式4問)
 - 課題8 障がいの理解に関する課題
(択一形式1問、記述式3問)
 - 課題9 ことごとからだのしくみと生活支援技術に関する課題
(択一形式1問、記述式6問)

6 評価基準

- ・60点以上を「合格」とする。
基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。
なお、再提出日は、提出日の次の授業日とする。

7 通信添削業務受託事業者

- ・自法人で実施する。